

<b>名古屋丸の内ロータリークラブ</b> <b>Weekly Report</b>		2021-22年度RLテーマ 会長 シェカール・メータ	承認 1995.3.28 会長 亀井 克典 幹事 松尾雄二郎 事務局 名古屋市中区栄3-29-1 名古屋クレストンホテル 1007号
例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000 例会日時 木曜日 12:30 クラブ会報広報委員長 立石ゆかり HP <a href="http://rc.nagoya-seinan.org/">http://rc.nagoya-seinan.org/</a>			TEL 052-263-1324 FAX 052-263-0730 Email <a href="mailto:seinan1@fancy.ocn.ne.jp">seinan1@fancy.ocn.ne.jp</a>
<b>亀井克典会長 年度目標 : ポストコロナの時代に向けて、新たな親睦、交流、奉仕の活動をはじめよう</b>			

第1171回例会 No.7. 令和3年10月28日(木)	
■ロータリーソング	「それこそロータリー」
■出席報告	会員43名中30名出席
■出席率	73.17% 出席計算人数2名
■ゲスト	高須さんゲスト 清水淳一様
■スピーカー	クラブ戦略委員長 藤田守彦さん

**会長挨拶** **亀井克典**

先週は、観劇と言うことで例会は御園座で行いました。板東玉三郎特別公演ということで会員の方12名、その他ご家族とで26名の方にご参加いただきました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。私も妻とともに観劇させていただきましたけれども、板東玉三郎という人気実力随一の女形ということですが、ご自身で年齢をあかしていらっしゃいましたが、71歳になられるということで、ちょっと私も驚きました。もうそんなお年になんですね。相変わらずつやつぱり見事な演技をされていたけれども、今回は、中村芝翫と三田寛子ご夫妻の3人の息子さんでした、中村橋之助、福之助、歌之助 成駒屋三兄弟として売り出していますけれども、この三人を引き連れて、お披露目もかねてのご公演でした。



最初の向上というのがありまして、向上では特別な趣向として、過去に演じた役の豪華な衣装3着を玉三郎の解説付きでご披露頂いたわけですが、本当にきらびやかな衣装で、たぶん一着うん千万円もする豪華な衣装を見

させていただきましたし、メインの舞台は、壇之浦兜軍記と言う出し物で、源平合戦で敗れた平家の落ち武者の景清と言う武者の愛人と言うか遊女の阿古屋と言う遊女が行方を知っているのではないかということで、詮議をされるんですが、知らないということで、その証として琴と三味線と胡弓を淀みなく弾くことができたなら嘘をついていないということにするということで、玉三郎自身がこの三つの楽器を演奏するという非常に難しい役だそうですね、見事に演奏されて、本当に芸達者な方だなと思いました。最後はその三兄弟の若い方々の石橋という獅子舞の激しい踊りでめでたくなりましたけれども、非常に楽しませてもらいました。

私は御園座が新しくなりましたはじめて伺ったんですけど、正直ちょっと予想したよりもロビーも狭くて、重厚感がなくてという感じもしましたけれど、資金が足りない中で何とか建て替えたという話を聞いておりました、まあしょうがないかなとも思いますが、新しい劇場で非常に気持ちよく見させていただきました。名古屋は芸どころと言われているのですが、中日劇場もなくなりましたし、玉三郎さんの口上で「劇場を育てることが演劇を育てることになるので、みなさんぜひ繰り返し足を運んでください」と言っておられましたけれども、芸どころ名古屋の伝統を守るためにも、私も機会を見つけて通いたいと思っております。みなさんもぜひ御園座へ通っていただけたらと思います。

それから地域医療研究会という、私が代表をしている会がありまして、その総会記念講演会が11月4日、オンラインですけど、名古屋に斎藤浩平さんという人をお迎えして「ポストコロナ環境危機の時代をどう生きるのか持続可能で公平な社会を目指して」という講演会をやりますので、今年地域目標 SDGs 環境問題を考えるというのがありますが、現在この方、非常に売れっ子でまだ34歳と若い方ですが、昨日もTBSのBSの報道番組に出ておられましたけれども、環境危機と言うのをきちっととらえないと、特に若い方々、これから地球が壊れていくという状況、生活できないという状況では、どういう風に考えて行くのかということをお話されます。オンラインで無料ですので、興味のある方はぜひ参加いただければと思っています。



ニコBOX	
●本日の卓話はクラブ戦略委員会卓話です。名古屋丸の内ロータリークラブのこれからの指針をお話いただきます。藤田守彦委員長、宜しくお願いいたします。亀井会長、松尾幹事、川原、小野、河原、矢野、森田、後藤、安江、佐久間、高須、横田、高橋、成田、山崎、石井、宮崎、堀江亮介、岩田、西川、立石、水野、磯部、恵利（敬称略）	
今村さん	本日入会の小野素尊さんをよろしく願います。
藤田さん	本日少しでもお話させていただきます。
黒田さん	先日10月26日に、当クラブ会員の立石ゆかりさんの娘さんの道子さんと入籍いたしました。出会ったきっかけはRACということで、ロータリーファミリーに縁の深い人生となりました。
●秋の健康感謝ニコニコDay 川原さん以下4名	
本日合計 89,000円	

国際奉仕 カンボジア有志寄付
本日合計 84,000円

入会式
新会員をお迎えいたしました。会員一同心より歓迎申し上げます。
小野素尊さん（紹介者：川原弘久、森田正樹）

新会員紹介		
	氏名	小野素尊
	紹介者	川原弘久 森田正樹
	職業分類	司法書士
	生年月日	1972年12月1日
	趣味	
事業所	司法書士法人 PSS PSS 小野事務所 466-0022 名古屋市昭和区 塩付通一丁目12-4 TEL052-745-5401 FAX052-745-5402	



クラブ戦略委員会卓話	藤田守彦
みなさんこんにちは。 昨年引き続きまして、今年は戦略委員会と言うのを仰せつかりました。	
	

RI（国際ロータリー）はいろいろ言うてくるのですが、我々丸の内ロータリークラブの戦略を後ほどお見せしますが、今日は話を変えてこの先3年間の在り方を提言させていただこうと思います。

ご承知の通りRIは、いろいろな方針を出してきていますが、それに対してクラブはこうしなさいと言っていますが、それぞれクラブによって思いや、立場がありますから、それは守らなければなりません、私はむしろ丸の内ロータリークラブらしさを出していきたいと思います。ロータリークラブはたくさんあり、ただどうしても派閥があるのですが、おかげさまでこのクラブには派閥はありませんし、本当に若い方もいるし和気あいあいとやってきた良いクラブですから、良い仲間ができるということは、誠にありがたいことです。

国際ロータリーと言うのは、年間かけてビジョンを出します。今年「より大きな変化をもたらす」これは、会員増強せよといっているのです。

2番目「参加者基盤を広げる」親睦を増やせとそういうことを言っています。

3番目「参加者の積極的なかわりを促す」いわゆる親睦ですね。

4番目、これはロータリー財団に金を出せということです。

こういうことを言うてきました。でも今日はこんな話ではなく少し振り返りをしたいと思います。

実は、当クラブが3年後にガバナー補佐を出すような雰囲気になってきました。改めてここで、丸の内ロータリークラブを紐解いてみましょう。

27年前平成7年3月に、丸の内西南ロータリークラブとして、名古屋みなとロータリークラブのスポンサーとしてこのクラブは創立しました。それから5月に認証上伝達式がありました。その後平成20年に西南と言う名称が名古屋丸の内ロータリークラブに変わりました。

この時も名称変更例会がありまして、時の横綱 貴乃花関が出席された記憶があります。

改めて今年度、27年を迎えます。亀井さんは、第27代目の会長ということでございます。

3年後には、創立30周年を迎えますと同時に、西名古屋分区のガバナー補佐を出す雰囲気になってきました。

現在は、栄ロータリークラブの牧野さんが西名古屋分区のガバナー補佐をやっています。

過去に当クラブからは、2003年～2004年に岡田守功 2013年～2014年には川原弘久さんがガバナー補佐を歴任しております。当地区には86のロータリークラブがあります。それで、8つの分区で構成されております。僕たちがいる西名古屋分区東名古屋分区が名古屋市内ですね。その周りに南尾張分区、西尾張分区、東尾張分区、東三河分区、西三河中分区、西三河分区の合計8つの分区がありまして、それぞれにガバナー補佐がおるわけです。

先程申し上げましたが、名古屋市内の西名古屋分区には14クラブ、東名古屋分区には12のクラブがあります。合わせて市内には26のクラブがあります。当然ながらガバナー補佐が2人いるわけです。ガバナー補佐の仕事はガバナー補佐として、分区のクラブを訪問しガバナーの方針、ガバナー補佐自身のロータリー感を卓話して、その後クラブアッセンブリーに出て、一人ひとりの各委員長さんから説明を聞いて、その状況をガバナーに報告します。

以前は分区代理と言っていました。その頃はほとんど仕事はなかったのですが、ガバナー補佐として、仕事をして欲しいということになりました。

15年ほど前までは、地区のガバナーが自ら地区内のクラブに出席し、自分のロータリー感を話しました。ガバナー自身がアッセンブリーに出席していろんな意見交換をしたものです。ガバナー公式訪問も複数になります。たとえばうちですと、みなととうちと合同クラブ。出席して喋る。昔はガバナーも自分のロータリー感を30分じっくり話したものです。今のガバナーはどちらかと言うと「世界大会にいらっしゃい」「ガバナーナイトにいらっしゃい」という宣伝が多くなり、毎回出るたびに情けないなあという思いを私は持っております。

本当のことを言うと、86のクラブを一つ一つコツコツと回ってロータリー感ですとか自分の本当の思いを伝えるのが、本当のガバナーの仕事だと思っております。

ガバナー補佐の出し方は、名古屋ロータリークラブから設立順に出すという前提がございます。今年は、名古屋栄ロータリークラブですから、来年度は名南ロータリークラブ、次は名駅ロータリークラブ、次が、当丸の内ロータリークラブです。

そして中部未来ロータリークラブ、宮森ロータリークラブがやって、次は名古屋ロータリークラブがやるだろうという順番になっております。

余談ですが、過去名古屋ロータリークラブは、ここ

20数年間はガバナー補佐を出していません。

簡単に言うと、名古屋ロータリークラブはガバナーを出しているのだから、ガバナー補佐はほかに出してもらおうということなんです。

私は27年間ロータリアンですが、昔からロータリークラブ、ロータリアンは平等という信念を持っておりますので、若い方が入られても必ず「さん」つけて呼んでいます。同じ立場だから同じ目線で喋っているつもりです。

名古屋ロータリーも、先輩クラブとして我々に見本を見せてほしいなと思っております。今度うちがうけた後あたりに、必ず受けてほしいと明確に伝えたいと思っております。

そして、ガバナー補佐を出す年に、創立30周年を迎えるわけです。ガバナー補佐を出すさえないいずれにしても、ガバナー補佐、そして30代目の会長さん、それから創立30周年記念実行委員長の3人を出すわけです。そのお3方を、会員の方が支えなければいけないと思っております。ロータリーの規定もいろいろありまして、内規があるわけですが、ガバナー補佐等三役は勉強しなければいけないと思っておりますが、まず会員同士がもっと知りあえたらと思っております。今日、新しい方が入られたけれど、ここずっと入られた方は会員卓話をやっていないので、順番が来るとどなたかお願いするわけですから、改めて新旧合わせて自分の事業ですとかロータリアンですとかをお互い話していただければ、知識がまとまって理解ができると思っております。

一度話した方でも、もう一度話すと、よりその方を理解できクラブ内の友愛が増すと思っております。ぜひ次年度、次期幹事もお見えになるので、意義のある例会をして頂きたいと思っております。

入会されても例会に来ない方はフォローが絶対いると思っておりますし、入られてすぐ1年間くらいはカウンセラーがいると何でも聞けるようになりますのでカウンセラー制度があればと思っております。

やはり、来ない方には声をかける。電話をするということも大事で、ぜひ声をかけて。せっかくご縁ができて入会されたのですから、そういうフォローもして頂きたいと思っております。

もうひとつ、親睦委員会のみなさんとニコBOX、SAAのみなさんは、「たすき」をかけるといいと思っております。

あと、クラブ計画書、ロータリーの友について、半分以上の方が読んでみえないということがわかりました。友を読むことによってロータリーとは何かを理解することができるので、ぜひもう一度改めてロータリーの友を読んでくださいというお願いです。クラブ計画書は、これに目を通すことによって、内規も乗っていますし、いろんなことが載っているのだから、この二つをぜひ読んでもらいたいと思っております。

それからニコボックスの話です。

「ニコニコボックス」ですから毎回出さなくても、ぜひ気持ちのいい時、うれしいことがあったときに出

していただければいいかと思います。  
ロータリーはもう一度原点に戻って、3年後にガバナー補佐はわかりませんが30周年はあるわけですから、それを目指していこうということで、今日はお話しさせていただきました。  
一步一步、名古屋丸の内ロータリーらしさができていけば一番いいと思っております。

黒田さん ご結婚おめでとうございます



おととい、眞子さまと同じ日に入籍を致しました。皇室が選んだ、お日柄がこの上なく良い日と言う事でその日に決めました。今後とも、メンバーとして頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



お義母様の立石ゆかりさんと。

ハイライトよねやま259号より抜粋

### 米山月間の由来

国際ロータリー理事会が指定したロータリーVol. 2021年10月13日発行の特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10月は米山月間となっています。なぜ、10月なのでしょう？



1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですで行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間

は4月から10月1日～7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。また、4月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、交通機関のストライキが多い、など現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京RCによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っています。

### 道路のゴミ拾いで再始動～第2770地区学友会～

緊急事態宣言が解除されて2回目の週末となる10月10日、第2770地区（埼玉県南東）米山学友会が主催する「クリーンアップウォーキング」が行われ、学友と奨学生、ロータリアンら総勢26人が参加しました。このイベントは、コロナ禍でほとんど休眠状態となっていた同学友会が、地域への貢献とともに、奨学生や若い学友たちにもっとロータリーファミリーとしての体験をしてもらいたいと考えた企画です。10日はその第一弾として、同地区第1グループの区域にあるJR浦和駅から別所沼公園までおよそ2kmの道中を、三人一組でゴミを拾いながら進みました。今後も地区内第2～12グループで同様の活動を実施できるよう、日程を調整中ということです。同学友会会長の金正録さん（2011-13/大宮西RC）は、「ようやく現役奨学生との交流を深めることができた。ゴミ拾いをした人はポイ捨てをしなくなるし、綺麗になった道を戻りながら皆充実感でいっぱいになった。自分の子どもも一緒に参加したが、良い体験をさせることができた」と、語ってくださいました。

### 寄付金速報＝米山月間へご協力ください＝

9月までの寄付金は前年同期と比べて7.5%減（普通寄付金0.3%減、特別寄付金16.6%減）、約2,800万円の減少となりました。新型コロナウイルスの感染者数は8月に過去最大のピークを迎えました。各地で出された緊急事態宣言やまん延防止等重点措置を受け、例会が長期休会となっていたクラブも多くあります。この影響により、7～9月の累計額は2012年度以降で最も低い金額となりました。10月は米山月間です。徐々にコロナに対する警戒レベルも引き下げられ、行動制限も緩和されてまいりました。ロータリー活動も再開されつつありますので、できる限り奨学生との交流を増やしていただき、会員の皆さまにおかれましては引き続き米山記念奨学事業へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

### 今後の例会予定

11月4日(木)休会(定款第7条第1節-d)

11月11日(木)第1172回例会「財団月間卓話」

地区グローバル奨学生・平和フェロー副委員長 田中如以さん